

第2次中期経営計画
＝平成28年度～平成30年度＝

平成28年3月
公益財団法人 平塚市まちづくり財団

目 次

I	計画策定の趣旨	1
II	財団の概要	1
	1 経営理念	
	2 事業概要	
	3 現状と課題	
III	第2次中期経営計画	4
	1 計画期間	
	2 経営方針	
	3 経営目標	
	4 計画の進捗管理	
	5 実施方策	
	6 個別事業の実施指標	
	7 財務計画	

I 計画策定の趣旨

当財団は、財団運営の総合的指針として、平成 25 年度から平成 27 年度までの 3 か年を計画期間とする「第 1 次中期経営計画・事業実施計画」を策定し、文化、スポーツ、公共施設等を総合的に管理運営することにより、事業を通してその成果を市民に還元する中で、平塚市のまちづくりに貢献してきました。

この間、当財団を取り巻く社会経済環境は、公益法人に対して透明性の向上や信頼性の確保を求める公益法人制度改革や、昨今の経済状況の影響などにより、大きく変化をしてきており、公益財団法人の運営には、質の高い事業の実施、専門的人材の養成、関係機関との連携・協力等を行うことが求められています。

一方、平塚市の動向に目を転ずれば、国の「総合戦略」で重要課題となっている人口問題への対応や地方における安定した雇用の創出など、平塚市として喫緊に取り組まなければならない施策を「重点施策」として位置づける中で、効率的・効果的な施策展開を念頭に置き、平成 28 年度から 8 年間の新たな計画として「平塚市総合計画」を策定しました。

このような時代背景の中、当財団が今後とも持続可能な事業運営をしていくためには長期的な展望を見据えつつ、事業を進めていく必要があります。

当財団は、過去 3 年間の「第 1 次中期経営計画・事業実施計画」の実績を振り返りながら今後 3 年間の進むべき方向性を定めて戦略的な事業活動を行うとともに、安定的な法人経営につながるため、「第 2 次中期経営計画・事業実施計画」(平成 28 年度～平成 30 年度)を策定するものです。

II 財団の概要

1 経営理念

当財団は、平塚市の健全な発展と公共福祉の増進を図るため、市民の文化、スポーツの振興並びに公共施設の管理運営等の総合した事業を行い、平塚市民の健康増進と明るく豊かな潤いのある市民生活に寄与します。

2 事業概要

当財団は、「芸術文化振興事業」、「スポーツ振興事業」、「まちづくり振興事業」の 3 つの公益目的事業を行うことにより、平塚市の総合的なまちづくりに貢献しています。また、これらの公益目的事業を安定的かつ持続して市民に提供するため、「駐輪場、駐車場等管理運営事業」と「売店事業」を行っています。

(1) 公益目的事業

① 芸術文化振興事業

市民文化の創造と市民文化の普及・振興、芸術文化鑑賞機会の提供、文化団体等に対する助成、囲碁文化の普及などを行っています。

② スポーツ振興事業

スポーツ教室等の開催、スポーツ団体等に対する助成・援助などを行っています。

③ まちづくり振興事業

平塚市の自転車対策を補完する立場から、自転車振興事業として「交通ルールの遵守及び自転車マナーの普及啓発事業」を行うほか、平塚市総合公園の管理運営を行っています。

(2) 収益目的事業

① 駐輪場、駐車場等管理運営事業

平塚駅周辺駐輪場の管理運営事業及び紅谷町駐車場、錦町駐車場、湘南海岸公園臨時有料駐車場などの管理運営を行っています。

② 売店事業

文化・スポーツ事業での受託チケット販売や、総合公園内のレストハウス、売店、自動販売機などの管理運営を行っています。

3 現状と課題

(1) 事業の実施状況

当財団は、前身である平塚市文化財団、平塚市スポーツ振興財団、平塚市開発公社の時代から長年にわたり実施されてきた事業を引き継ぎ、豊富な知識・経験・実績を培ってきました。また、多様な事業を実施することにより、多くの地域団体等との連携・協力も充実させてきました。サービスは一定の質を確保しており、「公の事業だから安心」と考える利用者・地域団体も多く、サービス利用者の満足度は総じて高いものとなっています。

しかし、当財団で実施している各事業は、その多くが平塚市からの要請・依頼によるものという経緯もあります。多様化・複雑化する市民ニーズを受け、行政の施策・事業は多様化してきており、行政の代行的機能を担う当財団の事業も広範囲で多岐にわたるものとなってきています。

このため、当財団の使命や事業領域が曖昧になり、結果として、経営資源の選択と集中が十分図られず、効果的な事業の実施が課題となっています。

また、市民に直接対面する立場にあることから、より綿密なニーズの探索、時流の見極めを反映させた事業の創造が求められています。

(2) 組織体制の状況

当財団の事業を執行するため、事業部門に部長を配置し、各課長が課を所管する体制をとっています。この体制は、課ごとに企画から運営までを一貫して行うため、効率性の高い点がメリットとして挙げられる一方、部署横断的な事業連携が図られにくいデメリットがあります。

今後は、課を越えた機動的な体制をとることにより効率性を維持しつつ、課の所掌範囲の見直し、組織全体としての事業を展開する必要があります。

現在、平成 29 年度を目途に新事務所建設に向け準備を進めているため、建設準備と並行して効率的な組織体制を構築する必要があります。また、平塚市からの事業受託等により事業領域、規模が拡大しているため、財団や組織のビジョンが共有化されず、将来的には組織を支える人材の育成を計画していく必要があります。また、質の高い職員の採用、定着率の向上を図るための組織としてのビジョンを明確に打ち出し、その理念に基づいた指導により人材育成を進め、職員全てがキャリアプランを作成し、組織としてそれを支援していくことが課題となっています。

さらに、経営企画・経営戦略を担当する部署としての役割を強化していくため、総務施設課の組織体制の見直しを行うことも必要となっています。

(3) 財務状況

当財団は、公益目的事業や法人会計にかかる人件費と事務費の一部を平塚市からの補助金に依っていることや、市からの事業補助と受託事業で実施していることから、厳しい財政状況を背景

とした市による補助金等の削減が続く中で、安定的な財源確保が大きな課題となっています。また、公益目的事業を財政面で支える収益事業においては、市の施策や要請に基づく施設整備等に伴う借入金返済の負担が大きく、安定した財政状況とは言えない状況にあります。

さらに、今後においては、新事務所の建設費や事務所移転経費等の支出などの要因が加わることから、当面は厳しい財政運用を強いられることが予想されます。

このような状況の中で、当財団の経営理念を具現化し持続していくためには、事業の収支バランスを意識するとともに、将来の財政負担の的確な把握や公益目的事業の財源を確保する収益事業の経費をできる限り抑制するなどの創意と工夫により、自主財源の拡充を図り、安定した財政基盤の確保に努める必要があります。

Ⅲ 第2次中期経営計画

1 計画期間

計画期間は、平成28年度から平成30年度までの3年間としますが、期間中の事業の進捗状況等を踏まえて、適宜見直すこととします。

2 経営方針

経営理念のもと、その使命を十分に果たしていくため、次の3項目を経営方針とします。

① 質の高いサービスの提供

変化する市民ニーズ等の取り巻く環境に柔軟に対応するため、新たな事業に積極的に取り組み、スピーディーで質の高い総合的なサービスの提供に努めます。

② 財政基盤の強化

自主財源の拡充等を進め、公益目的事業の主体的な事業展開と、さらなる充実のために財政基盤の強化に努めます。

③ 職員の資質向上

時代の要請に応じた的確なサービス提供をしていく中で、事業採算性の向上や効率性を高めた業務運営をするため、職員の意識改革、人材育成、役付登用等を進め、職員の資質向上に努めます。

3 経営目標

経営理念・経営方針のもと、その使命を十分に果たしていくため、次の5項目を経営目標とします。

① 公益目的事業の拡充

公益財団法人としての役割を果たすため、実施している公益目的事業の見直しを行い、より自主的・自立的な公益目的事業を拡充します。

② 収益事業の充実

公益目的事業を安定的かつ持続的に実施するため、収益事業の着実な展開と改善を行い、収益性を向上します。

③ 効果的、効率的な組織体制の強化

新事務所建設に併せ、事務処理を効果的かつ効率的に行うための経営管理機能を強化する組織体制にします。

④ 人材力・現場力の強化

事務事業の活性化と市民サービスの向上のため、職員のスキルアップを図る職員研修の充実や人事異動等による人材育成と、平成 27 年度策定の「職員管理計画」に基づき、職員数を計画的に管理します。

⑤ 情報の発信・収集及び調査研究の推進

財団情報を発信・収集するため、各種情報媒体機能を積極的かつ効果的に活用する広報広聴システムや、各事業を円滑に遂行するための調査研究をします。

4 計画の進捗管理

本計画を基に、毎年度の事業活動について、成果目標となる「年度経営目標」と「年度経営実績」を作成し、その達成状況を確認します。

なお、事業活動の変更、平塚市の出資法人改革及び公の施設改革などに応じて、適宜、実施指標の見直しを行います。

5 実施方策

経営目標にかかわる各事業の実施方策は、次のとおりとします。

① 公益目的事業の拡充

○芸術文化の振興事業

参加創造事業では、事業内容の充実を検討し、市民参加の促進を図っていく。普及推進事業では、公演のジャンルを拡充していくとともに、芸術鑑賞事業では、最も旬な公演を実施することなどで、観客増を図っていく。また、囲碁文化事業では、初心者への普及を促進するための教育分野への囲碁普及を検討し、囲碁の人口増を図っていく。

○スポーツの振興事業

健康増進のためのスポーツ教室等の機会の提供や、スポーツに対する参加意識を高める健康増進等の事業を拡充する。また、市民がスポーツ活動の維持ができるようスポーツ団体等に対する助成・援助を拡充する。

○まちづくりの振興事業

自転車振興事業では、交通ルールの遵守や自転車利用マナー向上のための交通安全教室の拡大実施や、自転車乗車用ヘルメットの購入助成件数を増やすための制度の見直しなどにより、安全・快適な自転車利用環境を整える事業の充実を図る。また、総合公園管理事業では、市民の利便性が高い公園を実現するための運営方法の見直しなど、明るく豊かな潤いのある市民生活に貢献する事業を拡充する。

② 収益事業の充実

○駐輪場・駐車場管理運営事業

管理コストの抑制を進めるなど、さらなる効率的な運営を行うことにより、収益率の向上を図るとともに、利用者ニーズに応じた施設整備を進める。

○売店事業

総合公園等の利用者へのサービス事業として、総合公園及びスポーツ施設利用者に売店出店

や飲料水等の自動販売機を設置し、より市民の利便性を高める事業を展開する。

③ 効果的、効率的な組織体制の強化

○公益財団法人を維持する事業

自事務所建設に併せ、事務処理を効果的かつ効率的に行うための組織体制を構築するとともに、公益会計基準に合致する会計処理の維持や、法令を順守する組織風土を構築などにより、適正な法人運営に努める。

○事務所建設事業

財団としての事務事業を効率的、効果的に推進するため、現在分散している事務所を一つにまとめる新事務所を平成 28 年度から建設し、29 年度 6 月から供用を開始する。

④ 人材力・現場力の強化

○職員資質の向上事業

業務に必要な知識の習得とともに、個々人が有する能力を最大限に発揮することを促すため、外部研修の受講や内部研修の実施などを積極的に進め、職員の資質向上を図る。

○職員数の計画管理事業

義務的経費の大きな部分を占める人件費管理の観点から、職員数を計画的に管理し、無駄をなくしていく改善に努める。

⑤ 情報発信・収集及び調査研究の推進

○情報収集・提供事業

ホームページでの各種情報提供、情報誌の発行、情報機関等への資料提供、自治体広報紙への記事掲載、メール配信サービス等の実施を通して、当財団事業を PR していく。また、事業への満足度アンケート等を実施することで、より綿密な利用者ニーズを探索し、時流を見極め、反映させる事業を展開する。また、活用する媒体の拡充や活用法の充実を検討し、相互間の情報伝達システムを構築する。

○調査研究事業

文化、スポーツ等本財団の事業を推進するための必要な事業手法等についての調査研究を行う。これまでに、「公益会計基準での会計処理研究」、「レンタサイクル事業研究」などの調査研究を行ってきたが、これからも、各事業を円滑に進めるための調査研究に努める。

7 財務計画

平成 28 年度から平成 30 年度までの収支計画は、下表のとおりです。

収 支 試 算 表

(単位：千円)

	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	3 年累計
収入				
芸術文化の振興を目的とする事業	76, 847	74, 336	71, 950	223, 133
スポーツの振興を目的とする事業	56, 435	55, 890	55, 372	167, 697
まちづくりの振興を目的とする事業	306, 933	306, 671	306, 425	920, 029
駐輪場・駐車場管理運営事業	506, 732	506, 642	506, 642	1, 520, 016
売店事業	34, 885	34, 906	34, 929	104, 720
法人会計	6, 259	5, 781	5, 497	17, 537
計	988, 091	984, 226	980, 815	2, 953, 132
支出				
芸術文化の振興を目的とする事業	97, 770	103, 369	101, 956	303, 095
スポーツの振興を目的とする事業	65, 236	74, 201	72, 711	212, 148
まちづくりの振興を目的とする事業	340, 903	344, 801	343, 848	1, 029, 547
駐輪場・駐車場管理運営事業	392, 286	391, 082	386, 847	1, 170, 215
売店事業	27, 412	26, 431	26, 189	80, 032
法人会計	23, 976	28, 577	26, 392	78, 945
計	947, 583	968, 461	957, 943	2, 873, 987
収 支 差 額	40, 508	15, 765	22, 872	79, 145

第 2 次事業実施計画
＝平成 2 8 年度～平成 3 0 年度＝

平成 2 8 年 3 月
公益財団法人 平塚市まちづくり財団

目 次

1 計画策定の趣旨	1
2 計画期間と呼称	
3 計画策定の視点	
4 計画策定の基本条件(収支状況)	
5 計画の対象事業	
6 対象事業	
・事業実施計画表	2

1 計画策定の趣旨

本計画は、当財団の第2次中期経営計画に基づく経営理念「平塚市の健全な発展と公共福祉の増進を図るため、市民の文化、スポーツの振興並びに公共施設の管理運営等を総合した事業を行い、平塚市民の健康増進と明るく豊かな潤いのある市民生活に寄与します。」を実現するため、平成30年度を目標年次とする具体的な実施事業を定めたもので、毎年度の事業や予算の指標とします。

2 計画期間と名称

本計画は、平成28年度から平成30年度までの3年間とし、第2次事業実施計画としています。

3 計画策定の視点

本計画の策定にあたっては、事業の着実な実施を目指すため、平成28年度から平成30年度までの3年間で実施する事業を定めました。また、本計画では、第2次中期経営計画に定めているように、個別事業ごとに目指す具体的成果指標として事業実施指標を定めました。

4 計画策定の基本条件(収支状況)

当財団の過去3年間(平成25年度～平成27年度)の決算(見込み)状況を見ると、収入では、駐輪・駐車場の収益が増加していますが、平塚市からの運営補助金は市の財政状況で毎年減少しています。この傾向は今後も続くと思われ、とりわけ、28年度当初予算では、効率的な運営を心がけることで縮減を図っていくところですが、新事務所建設にかかる経費などが生じてくることから、さらなる縮減が必要となります。

このような状況を踏まえ、本計画期間内の収支状況については、今後の自主事業における収入増と支出削減が進むことを見込んで、収支試算表を作成しました。(収支試算表は、第2次中期経営計画に記載)

5 計画の対象事業

本計画は、第2次中期経営計画の事業概要に掲げる公益目的事業と収益事業の具体的実施する事業を対象としています。

6 対象事業

第2次事業実施計画で実施する事業は、次のとおりです。

事業	事業区分	公 1	事業コード	1 1 0 0	経営目標①
	事業名	市民文化の創造と市民文化の普及・振興事業			
事業概要	市民が様々な芸術文化活動に気軽に参加することにより市民文化の向上に寄与することを目的に、市民が自主的に企画・立案する実行委員会形式で行う自主運営型の参加創造事業や、ワークショップ形式などの普及・振興事業を市や民間の施設を利用して実施します。				
事業実施(評価)の指標		①事業数 ②参加者数と入場者数の合計			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 市民実行委員会形式による事業 ・ ワークショップ事業 ・ 子ども向け事業等 ・ 共催事業		・ 市民実行委員会形式による事業 ・ ワークショップ事業 ・ 子ども向け事業等 ・ 共催事業		・ 市民実行委員会形式による事業 ・ ワークショップ事業 ・ 子ども向け事業等 ・ 共催事業
事業費(千円)	1 3, 4 5 1		1 3, 4 5 1		1 3, 4 5 1
目的とする指標	① 3 0 事業 ② 3 7, 5 0 0 人		① 3 0 事業 ② 3 7, 5 0 0 人		① 3 0 事業 ② 3 7, 5 0 0 人

事業	事業区分	公 1	事業コード	1 2 0 0	経営目標①
	事業名	芸術文化鑑賞機会の提供事業			
事業概要	子どもから高齢者まで幅広い世代の市民を対象に、芸術文化に興味を持ってもらい、文化意識が向上することを目的に、市民ニーズに対応した優れた芸術文化の鑑賞機会を市や民間の施設を利用して提供します。				
事業実施(評価)の指標		①事業数 ②入場者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・企画専門委員会の提案を踏まえて行う事業 ・クラシックコンサート ポピュラーコンサート、伝統芸能等		・企画専門委員会の提案を踏まえて行う事業 ・クラシックコンサート ポピュラーコンサート、伝統芸能等		・企画専門委員会の提案を踏まえて行う事業 ・クラシックコンサート ポピュラーコンサート、伝統芸能等
事業費(千円)	2 3, 8 2 2		2 3, 8 2 2		2 3, 8 2 2
目的とする指標	① 1 0 事業 ② 6, 5 0 0 人		① 1 0 事業 ② 6, 5 0 0 人		① 1 0 事業 ② 6, 5 0 0 人

事業	事業区分	公 1	事業コード	1 3 0 0	経営目標①
	事業名	文化団体等に対する助成事業			
事業概要	市民が文化活動を通じて、相互のふれあいと地域の連帯意識を高め活発な文化活動ができるよう、芸術文化に関する関東大会、全国大会、国際大会に参加する個人、団体に対し支援金として助成します。				
事業実施(評価)の指標		助成件数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 関東大会、全国大会、国際大会に参加する個人、団体に対し、大会に参加する際の支援金を交付する事業	・ 関東大会、全国大会、国際大会に参加する個人、団体に対し、大会に参加する際の支援金を交付する事業	・ 関東大会、全国大会、国際大会に参加する個人、団体に対し、大会に参加する際の支援金を交付する事業		
事業費(千円)	2 6 1	2 6 1	2 6 1		
目的とする指標	8 件	9 件	1 0 件		

事業	事業区分	公 1	事業コード	1 4 0 0	経営目標①
	事業名	囲碁文化の普及事業			
事業概要	平塚市に囲碁道場を構え多くの棋士を育てるなど日本囲碁の発展に尽くされた故木谷實九段の成果を称え、囲碁文化の普及・振興と囲碁によるまちづくりを目的に、学校や地域との連携を深めながら、「子ども囲碁大会」「地域対抗囲碁大会」「囲碁まつり」などを市や民間の施設を利用して実施します。				
事業実施(評価)の指標		①事業数 ②参加者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 囲碁まつり ・ 各種囲碁大会 ・ 各種囲碁教室 ・ タイトル戦誘致等		・ 囲碁まつり ・ 各種囲碁大会 ・ 各種囲碁教室 ・ タイトル戦誘致等		・ 囲碁まつり ・ 各種囲碁大会 ・ 各種囲碁教室 ・ タイトル戦誘致等
事業費(千円)	1 1, 8 0 0		1 1, 8 0 0		1 1, 8 0 0
目的とする指標	① 2 8 事業 ② 1 0, 0 0 0 人		① 2 8 事業 ② 1 0, 0 0 0 人		① 2 8 事業 ② 1 0, 0 0 0 人

事業	事業区分	公 2	事業コード	2 1 0 0	経営目標①
	事業名	スポーツ教室等実施事業			
事業概要	子どもから高齢者までの幅広い世代の市民を対象に、健康増進への機会提供及びスポーツに対する参加意識を高めることを目的に、生涯にわたりスポーツを楽しむためのスポーツ教室等を開催します。				
事業実施(評価)の指標		①スポーツ教室の教室数 ②参加者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ スポーツ教室等の開催		・ スポーツ教室等の開催		・ スポーツ教室等の開催
事業費(千円)	6 2, 3 5 1		6 2, 3 5 1		6 2, 3 5 1
目的とする指標	① 3 8 教室 ② 9. 7 0 0 人		① 3 8 教室 ② 9, 7 0 0 人		① 3 8 教室 ② 9, 7 0 0 人

事業	事業区分	公 2	事業コード	2 2 0 0	経営目標①
	事業名	スポーツ団体等助成・援助事業			
事業概要	平塚市に居住する個人、団体が、スポーツに関する関東大会、全国大会、国際大会に参加する場合に支援金として助成します。また、平塚市に組織する公共性の高い団体が大会を主催する場合、会場使用料を援助します。				
事業実施(評価)の指標		①助成件数 ②援助件数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 支援金交付 ・ 会場使用料援助		・ 支援金交付 ・ 会場使用料援助		・ 支援金交付 ・ 会場使用料援助
事業費(千円)	9 8 6		9 8 6		9 8 6
目的とする指標	① 5 6 件 ② 6 件		① 5 6 件 ② 6 件		① 5 6 件 ② 6 件

事業	事業区分	公 2	事業コード	2 3 1 0	経営目標①
	事業名	ひらつか市民スポーツフェスティバル事業			
事業概要	市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、生涯にわたる健康・体力づくりを推進する機会を提供するため、スポーツ 5 団体との共催で「ひらつか市民スポーツフェスティバル」を開催します。				
事業実施(評価)の指標		教室参加者・見学者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・参加団体によるスポーツ教室		・参加団体によるスポーツ教室		・参加団体によるスポーツ教室
事業費(千円)	3, 0 0 0		3, 0 0 0		3, 0 0 0
目的とする指標	8, 5 0 0 人		9, 0 0 0 人		9, 5 0 0 人

事業	事業区分	公 2	事業コード	2 3 2 0	経営目標①
	事業名	湘南バイシクルフェス事業			
事業概要	特定非営利活動法人湘南ベルマーレスポーツクラブが開催する「湘南バイシクルフェス」の中で、スポーツ事業として「サイクル教室」を実施します。				
事業実施(評価)の指標		参加者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ サイクル教室の開催		・ サイクル教室の開催		・ サイクル教室の開催
事業費(千円)	1, 2 0 0		1, 2 0 0		1, 2 0 0
目的とする指標	8 0 人		8 0 人		8 0 人

事業	事業区分	公 2	事業コード	2 3 3 0	経営目標①
	事業名	囲碁ボール事業			
事業概要	「囲碁のまちひらつか」を文化事業だけでなく、スポーツの分野からも支援するため、子どもから高齢者までの幅広い世代の市民を対象に、ニュースポーツである囲碁ボールを普及し、健康増進への機会提供やスポーツに対する参加意識を高めます。				
事業実施(評価)の指標		囲碁ボール等の実施回数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 囲碁ボール体験事業 ・ 囲碁ボール教室の開催		・ 囲碁ボール体験事業 ・ 囲碁ボール教室の開催		・ 囲碁ボール体験事業 ・ 囲碁ボール教室の開催
事業費(千円)	2 7 1		2 7 1		2 7 1
目的とする指標	5 0 回		5 0 回		5 0 回

事業	事業区分	公 3	事業コード	3 1 3 0	経営目標①
	事業名	交通ルールの遵守及び自転車マナーの普及啓発事業			
事業概要	自転車を使用する際の交通ルールの遵守とマナーの向上により、自転車の交通事故発生を抑止することを目的に、スタントマンによるリアルな交通事故再現を取り入れたスケアードストレート方式の自転車交通安全教室などを、主に青少年を対象に実施します。また、安全意識を高めることを目的とし、主に駐輪場施設利用者を対象に自転車交通安全普及キャンペーンを実施します。				
事業実施(評価)の指標		交通安全教室等の実施回数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ スケアードストレート方式による中学校での交通安全教室の実施（8回） ・ 上記以外の交通安全教室の実施（1回） ・ 駐輪場施設での普及キャンペーンを実施（1回）		・ スケアードストレート方式による中学校での交通安全教室の実施（5回） ・ 上記以外の交通安全教室の実施（1回） ・ 駐輪場施設での普及キャンペーンを実施（1回）		・ スケアードストレート方式による中学校での交通安全教室の実施（5回） ・ 上記以外の交通安全教室の実施（1回） ・ 駐輪場施設での普及キャンペーンを実施（1回）
事業費(千円)	6, 0 4 8		5, 2 3 8		5, 2 3 8
目的とする指標	1 0 回		7 回		7 回

事業	事業区分	公 3	事業コード	3 1 4 0	経営目標①
	事業名	自転車乗車用ヘルメット購入助成事業			
事業概要	平成 2 0 年の道路交通法改正による児童・幼児に対する自転車乗車中のヘルメットの着用努力義務を受け、児童のヘルメットの着用促進により自転車乗車中のけがの軽減を目的とし、児童用自転車ヘルメット購入費用の一部を助成します。				
事業実施(評価)の指標		助成実施件数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・児童用自転車乗車用ヘルメットの購入助成事業		・児童用自転車乗車用ヘルメットの購入助成事業		・児童用自転車乗車用ヘルメットの購入助成事業
事業費(千円)	1, 0 0 0		1, 1 0 0		1, 2 0 0
目的とする指標	7 0 0 件		8 0 0 件		9 0 0 件

事業	事業区分	公 3	事業コード	3 2 0 0	経営目標①
	事業名	総合公園管理運営事業			
事業概要	有料公園施設を除く総合公園を管理するもので、日常の点検、修繕対応等、公園施設を安全に管理し、市民が安心して憩い、事故がなく、快適にスポーツやリクリエーションを楽しむ環境を提供します。また、ふれあい動物園利用者に対し、魅力的で身近な動物園となるような案内や迷子保護等、安全に管理します。				
事業実施(評価)の指標		－			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 園内清掃・警備・樹木管理 ・ 園内施設管理（ふれあい動物園・宿泊研修所・日本庭園・遊具・駐車場等）	・ 園内清掃・警備・樹木管理 ・ 園内施設管理（ふれあい動物園・宿泊研修所・日本庭園・遊具・駐車場等）	・ 園内清掃・警備・樹木管理 ・ 園内施設管理（ふれあい動物園・宿泊研修所・日本庭園・遊具・駐車場等）		
事業費(千円)	3 0 6 , 9 0 4	3 0 6 , 9 0 4	3 0 6 , 9 0 4		
目的とする指標	－	－	－		

事業	事業区分	総合	事業コード	4 0 1 0	経営目標①
	事業名	「サッカーのまち」を定着させる事業			
事業概要	平成28年度を始期とする平塚市総合計画の基本施策の一つである、「誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境を充実する」の補完事業とし、「サッカーのまち」を定着させるため、財団が行う文化、スポーツ、レンタサイクル、駐車場等の事業と連携した総合事業として実施します。				
事業実施(評価)の指標		実施事業数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成28年度		平成29年度		平成30年度
実施事業	・総合公園利用者への紅谷町駐車場の利用料割引 ・ベルマーレ支援自動販売機の設置 ・ベルマーレホームゲームでの文化チケット提供 ・ベルマーレホームゲーム臨時売店の開設 ・ベルマーレホームゲームでの施設利用等減免 ・ベルマーレを活用したスポーツ教室の開催 ・ベルマーレスタッフを起用した交通安全CMの制作		・総合公園利用者への紅谷町駐車場の利用料割引 ・ベルマーレ支援自動販売機の設置 ・ベルマーレホームゲームでの文化チケット提供 ・ベルマーレホームゲーム臨時売店の開設 ・ベルマーレホームゲームでの施設利用等減免 ・ベルマーレを活用したスポーツ教室の開催 ・ベルマーレスタッフを起用した交通安全CMの制作		・総合公園利用者への紅谷町駐車場の利用料割引 ・ベルマーレ支援自動販売機の設置 ・ベルマーレホームゲームでの文化チケット提供 ・ベルマーレホームゲーム臨時売店の開設 ・ベルマーレホームゲームでの施設利用等減免 ・ベルマーレを活用したスポーツ教室の開催 ・ベルマーレスタッフを起用した交通安全CMの制作
事業費(千円)	1, 3 5 0 (CM制作)		1, 3 5 0 (CM制作)		1, 3 5 0 (CM制作)
目的とする指標	7 事業		7 事業		7 事業

事業	事業区分	総合	事業コード	4 0 2 0	経営目標①
	事業名	ふれあい物品貸し出し事業			
事業概要	自治会・町内会や青少年団体等の市民団体が行う地域交流活動等を支援することを目的に、ふれあい物品を貸し出します。				
事業実施(評価)の指標		貸し出し実施件数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 物品の貸し出し(輪投げ板、囲碁セット、囲碁ボール)		・ 物品の貸し出し(輪投げ板、囲碁セット、囲碁ボール)		・ 物品の貸し出し(輪投げ板、囲碁セット、囲碁ボール)
事業費(千円)	—		—		—
目的とする指標	3 3 件		3 4 件		3 5 件

事業	事業区分	収 1	事業コード	5 1 1 0	経営目標②
	事業名	平塚駅周辺の駐輪場の整備・改善事業等			
事業概要	平塚駅周辺の駐輪場不足が原因で発生する様々な問題を解決することを目的に、平塚市が定めた「市総合交通計画（平成 2 1 年）」と「平塚市自転車利用環境推進計画（平成 2 7 年）」に基づき、駐輪場の整備・改善事業を実施します。また、安全な施設提供と利便性向上を目的とした既存施設の改修や機械設備の設置を実施します。				
事業実施(評価)の指標		－			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	<ul style="list-style-type: none">・ 駅南側施設の再整備計画について、現状を踏まえた市との協議・ 駅西口第 2 駐輪場改修（買物等短時間利用者の放置自転車対策）・ 桃浜町駐輪場改修（照明設備、屋根等の塗装）	<ul style="list-style-type: none">・ 駅南側施設の再整備計画について、現状を踏まえた市との協議・ 施設建物の改修及び設備機械化の調査・検討	<ul style="list-style-type: none">・ 駅南側施設の再整備計画について、現状を踏まえた市との協議・ 施設建物の改修及び設備機械化の調査・検討		
事業費(千円)	1 9 , 8 8 3	－	－		
目的とする指標	－	－	－		

事業	事業区分	収 1	事業コード	5 1 2 0	経営目標②
	事業名	駐輪場の管理運営事業			
事業概要	平塚駅周辺に整備された 2 0 箇所の駐輪場及びレンタサイクルを一元的に管理運営することにより、人員配置や経費の面でも効率的に事業を展開します。				
事業実施(評価)の指標		収支比率（収益額÷支出経費×1 0 0 %）			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 1 9 駐輪場及びレンタサイクルの管理運営		・ 1 9 駐輪場及びレンタサイクルの管理運営		・ 1 9 駐輪場及びレンタサイクルの管理運営
事業費(千円)	3 0 8, 3 0 4		3 0 8, 3 0 4		3 0 8, 3 0 4
目的とする指標	1 1 3. 0 %		1 1 3. 5 %		1 1 4. 0 %

事業	事業区分	収 1	事業コード	5 1 3 0	経営目標②
	事業名	レンタサイクル事業			
事業概要	平塚駅周辺の駐輪場不足が原因で発生する様々な問題解決を目的に、平塚市が定めた「平塚市市総合交通計画」や「平塚駅周辺の駐輪対策」に基づき実施します。なお、事業において収支比率の向上を目指すとともに、その在り方についても検討します。				
事業実施(評価)の指標		収支比率（事業収入÷管理員等の配置に係る委託費×100％）			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ レンタサイクル事業 （一時利用、定期利用）	・ レンタサイクル事業 （一時利用、定期利用）	・ レンタサイクル事業 （一時利用、定期利用）		
事業費(千円)	1 5 , 0 3 3	1 5 , 0 3 3	1 5 , 0 3 3		
目的とする指標	8 0 %	8 4 %	8 8 %		

事業	事業区分	収 1	事業コード	5 2 1 0	経営目標②
	事業名	紅谷町・錦町・見附町駐車場管理運営事業			
事業概要	平塚駅周辺の中心市街地を活性化させるため、紅谷町駐車場、錦町駐車場、見附町駐車場を管理運営します。				
事業実施(評価)の指標		収支比率（収益額÷支出経費×１００％）			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 駐車場管理運営の実施	・ 駐車場管理運営の実施	・ 駐車場管理運営の実施		
事業費(千円)	1 5 0 , 8 7 4	1 5 0 , 8 7 4	1 5 0 , 8 7 4		
目的とする指標	1 0 0 ٪	1 0 1 ٪	1 0 2 ٪		

事業	事業区分	収 1	事業コード	5 2 2 0	経営目標②
	事業名	湘南海岸公園臨時有料駐車場事業			
事業概要	7月から8月までの2か月間、湘南ひらつかビーチパークの利用者等に向け湘南海岸公園内に臨時有料駐車場を開設し、管理運営します。				
事業実施(評価)の指標		収支比率（収益額÷支出経費×100％）			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・湘南海岸公園内に開設する臨時有料駐車場の管理運営	・湘南海岸公園内に開設する臨時有料駐車場の管理運営	・湘南海岸公園内に開設する臨時有料駐車場の管理運営		
事業費(千円)	2, 5 9 0	2, 5 9 0	2, 5 9 0		
目的とする指標	1 0 0 ٪	1 0 0 ٪	1 0 0 ٪		

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 1 0 0	経営目標②
	事業名	文化受託チケット等販売事業			
事業概要	受託したチケット等の販売や主催事業での物販手数料の徴収、複写機使用料の徴収、また駅西口第一駐輪場の広告看板の募集・契約を行います。				
事業実施(評価)の指標		徴収事業数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 共催事業のチケット販売手数料徴収 ・ 主催事業のグッズ販売手数料徴収 ・ 複写機使用料の徴収 ・ 西口第一駐輪場広告看板賃借料の徴収		・ 共催事業のチケット販売手数料徴収 ・ 主催事業のグッズ販売手数料徴収 ・ 複写機使用料の徴収 ・ 西口第一駐輪場広告看板賃借料の徴収		・ 共催事業のチケット販売手数料徴収 ・ 主催事業のグッズ販売手数料徴収 ・ 複写機使用料の徴収 ・ 西口第一駐輪場広告看板賃借料の徴収
事業費(千円)	2 1 0		2 3 1		2 5 4
目的とする指標	1 5 事業		1 6 事業		1 7 事業

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 2 1 0	経営目標②
	事業名	総合公園内レストハウス管理運営事業			
事業概要	総合公園利用者の利便性向上を目的に、レストハウスを管理運営します。				
事業実施(評価)の指標		－			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・レストハウス運営事業 ・宿泊研修所利用者への食事提供業務	・レストハウス運営事業 ・宿泊研修所利用者への食事提供業務	・レストハウス運営事業 ・宿泊研修所利用者への食事提供業務		
事業費(千円)	8, 4 0 0	8, 4 0 0	8, 4 0 0		
目的とする指標	－	－	－		

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 2 2 0	経営目標②
	事業名	総合公園内売店事業			
事業概要	総合公園利用者の利便性向上を目的に、ポニー売店のほか、大会等開催時に、臨時売店で物品等販売します。				
事業実施(評価)の指標		販売手数料			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ポニー売店、野球場売店運営 ・大会時等臨時売店出店	・ポニー売店、野球場売店運営 ・大会時等臨時売店出店	・ポニー売店、野球場売店運営 ・大会時等臨時売店出店		
事業費(千円)	1 5, 7 7 9	1 5, 7 7 9	1 5, 7 7 9		
目的とする指標	3, 8 2 4	3, 8 2 4	3, 8 2 4		

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 2 3 0	経営目標②
	事業名	総合公園内飲料水等販売（自動販売機）事業			
事業概要	総合公園利用者の利便性向上を目的に、自動販売機による飲料水等を販売します。				
事業実施(評価)の指標		販売手数料			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 総合公園内自動販売機（計 4 5 台）の維持管理	・ 総合公園内自動販売機（計 4 5 台）の維持管理	・ 総合公園内自動販売機（計 4 5 台）の維持管理		
事業費(千円)	1 0 , 6 6 9	1 0 , 6 6 9	1 0 , 6 6 9		
目的とする指標	1 3 , 2 8 2	1 3 , 2 8 2	1 3 , 2 8 2		

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 2 3 1	経営目標②
	事業名	平塚市の体育施設飲料水等販売（自動販売機）事業			
事業概要	スポーツ施設利用者の利便性向上を目的に、自動販売機による飲料水等を販売します。				
事業実施(評価)の指標		販売手数料			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 設置している自動販売機（5 台）の維持と売れ筋商品の供給	・ 設置している自動販売機（5 台）の維持と売れ筋商品の供給	・ 設置している自動販売機（5 台）の維持と売れ筋商品の供給		
事業費(千円)	4 2 5	4 2 5	4 2 5		
目的とする指標	7 6 3	7 6 3	7 6 3		

事業	事業区分	収 2	事業コード	6 2 4 0	経営目標②
	事業名	総合公園内有料遊具（ふれあい動物園）事業			
事業概要	総合公園のふれあい動物園来園者の利便性向上を目的に、動物園内に電動遊具を設置し、管理運営します。				
事業実施(評価)の指標		利用手数料			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 動物園内に設置した電動遊具（6 台）の維持管理	・ 動物園内に設置した電動遊具（6 台）の維持管理	・ 動物園内に設置した電動遊具（6 台）の維持管理		
事業費(千円)	1 5 5	1 5 5	1 5 5		
目的とする指標	5 6 0	5 6 0	5 6 0		

事業	事業区分	法人	事業コード	7 1 1 1	経営目標⑤
	事業名	情報収集・提供事業（文化）			
事業概要	半期の文化事業の開催案内を掲載した「湘南の風にのって」を年2回発行するほか、財団ホームページ等で、市民活動や財団での文化事業情報を提供します。				
事業実施(評価)の指標		情報提供媒体数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 湘南ジャーナルのページ買い取り広告及びその抜き刷り ・ ホームページへの掲載 ・ 市の広報紙、ホームページへの掲載 ・ 新聞等への掲載		・ 湘南ジャーナルのページ買い取り広告及びその抜き刷り ・ ホームページへの掲載 ・ 市の広報紙、ホームページへの掲載 ・ 新聞等への掲載		・ 湘南ジャーナルのページ買い取り広告及びその抜き刷り ・ ホームページへの掲載 ・ 市の広報紙、ホームページへの掲載 ・ 新聞等への掲載
事業費(千円)	2, 2 1 4		2, 4 3 5		2, 6 7 8
目的とする指標	7 媒体		8 媒体		9 媒体

事業	事業区分	法人	事業コード	7 1 1 2	経営目標⑤
	事業名	調査研究事業（文化）			
事業概要	市民が生涯にわたり文化活動を楽しめるよう、主催事業開催時にアンケートや有識者で組織する企画専門委員会を通じて市民ニーズを把握するとともに、研修会などに参加して文化事業を調査・研究します。				
事業実施(評価)の指標		アンケート集計回数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ アンケートの実施 ・ 企画専門委員会の開催 ・ 研修会への参加 ・ 事業視察		・ アンケートの実施 ・ 企画専門委員会の開催 ・ 研修会への参加 ・ 事業視察		・ アンケートの実施 ・ 企画専門委員会の開催 ・ 研修会への参加 ・ 事業視察
事業費(千円)	2 4 1		2 4 1		2 4 1
目的とする指標	2 0 回		2 1 回		2 2 回

事業	事業区分	法人	事業コード	7 1 2 1	経営目標⑤
	事業名	情報収集・提供事業（スポーツ）			
事業概要	スポーツ教室の開催案内や各種種目の大会参加者への支援状況等を掲載した「スポーツタウンひらつか」を年3回発行し、市民の活動や財団で行うスポーツ事業の情報を発信します。また、スポーツ教室参加者へのアンケートを実施し、参加者ニーズを把握します。				
事業実施(評価)の指標		情報提供媒体数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・湘南ジャーナルへの 広告掲載 ・ホームページへの掲載、市の広報紙、市のホームページへの掲載 ・新聞等への掲載		・湘南ジャーナルへの 広告掲載 ・ホームページへの掲載、市の広報紙、市のホームページへの掲載 ・新聞等への掲載		・湘南ジャーナルへの 広告掲載 ・ホームページへの掲載、市の広報紙、市のホームページへの掲載 ・新聞等への掲載
事業費(千円)	1, 5 2 2		1, 5 2 2		1, 5 2 2
目的とする指標	5 媒体		5 媒体		5 媒体

事業	事業区分	法人	事業コード	7 1 2 2	経営目標⑤
	事業名	調査研究事業（スポーツ）			
事業概要	市民が生涯にわたりスポーツを楽しむことができるよう、市と協働で実施するアンチエイジングリンパ体操の教室の運営を通して、調査・研究を行い、分析・提言します。また、ニーズを把握しながら、新たなジャンルの体操教室や体験教室の開催に向けて、調査・研究します。				
事業実施(評価)の指標		－			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・市と協働で実施する アンチエイジングリンパ体操教室の運営 を通して調査・研究 ・アンケートの実施 ・新規教室の研究		・市と協働で実施する アンチエイジングリンパ体操教室の運営 を通して調査・研究 ・アンケートの実施 ・新規教室の研究		・市と協働で実施する アンチエイジングリンパ体操教室の運営 を通して調査・研究 ・アンケートの実施 ・新規教室の研究
事業費(千円)	4 5		4 5		4 5
目的とする指標	－		－		－

事業	事業区分	法人	事業コード	7 2 0 0	経営目標③
	事業名	公益財団法人を維持する事業			
事業概要	公益財団法人を将来にわたり持続するため、専門家の関与によるコンプライアンスその他の認定法等に適合した体制を構築し、維持するとともに、情報発信の充実と公益法人会計基準に合致する会計事務が確立する事業に取り組みます。なお、コンサルタント業務委託については、平成 2 8 年度で終了とする予定です。				
事業実施(評価)の指標		－			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・コンサルタント業務委託 ・経理指導業務委託 ・ホームページによる情報提供 ・施設管理運営等事業専門委員会の設置		・経理指導業務委託 ・ホームページによる情報提供 ・施設管理運営等事業専門委員会の設置		・経理指導業務委託 ・ホームページによる情報提供 ・施設管理運営等事業専門委員会の設置
事業費(千円)	5, 5 0 8		2, 7 6 9		2, 7 6 9
目的とする指標	－		－		－

事業	事業区分	法人	事業コード	7 3 1 0	経営目標④
	事業名	職員の資質の向上事業			
事業概要	公益財団法人として将来にわたり持続して良質な市民サービスが提供できるよう、職員の資質の向上のため職員研修を行います。				
事業実施(評価)の指標		延べ研修参加者数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
実施事業	・ 各種研修への職員派遣	・ 各種研修への職員派遣	・ 各種研修への職員派遣		
事業費(千円)	5 5 3	5 5 3	5 5 3		
目的とする指標	1 3 0 人	1 3 5 人	1 4 0 人		

事業	事業区分	法人	事業コード	7 3 2 0	経営目標④
	事業名	職員数の計画管理事業			
事業概要	義務的経費の大きな部分を占める人件費管理の観点から、職員数を計画的に管理し、効率的・効果的な執行体制を整えます。				
事業実施(評価)の指標		職員数			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 職員数の管理		・ 職員数の管理		・ 職員数の管理
事業費(千円)	1 4 0 , 1 3 0		1 4 0 , 1 3 0		1 3 5 , 6 1 0
目的とする指標	3 1 人		3 1 人		3 1 人

事業	事業区分	法人	事業コード	7 3 3 0	経営目標③
	事業名	事務所建設事業			
事業概要	現在分散している 3 課の事務所を一つにまとめ、財団の事務事業を効率的、効果的に推進するため、平成 2 8 ・ 2 9 年度で新事務所を建設します。 (事務所の移転は、平成 2 9 年 6 月)				
事業実施(評価)の指標		—			
各年度の実施事業及び指標					
	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度
実施事業	・ 実施設計 ・ 建築工事		・ 実施設計 ・ 建築工事		
事業費(千円)	1 4 8 , 0 3 5		1 0 0 , 1 9 5		
目的とする指標	—		—		